

フランクフルト日本人国際学校・音楽科通信

♪ ぽこ あ ぽこ ♪

♪ 2022年度 **poco a poco** ♪

Nr. 24 2023年2月8日(水)

文責:プファイル・辰巳

すばらしかった江尻さんの演奏

～音楽鑑賞会終わる～

2月2日(木)、3年ぶりの音楽鑑賞会を実施することができました。1部、2部に分かれてのプログラムを工夫してくださり、長時間にわたって演奏してくださったピアニストの江尻南美さんには、心から感謝すると共に、すばらしい演奏に大拍手でした。

また、児童生徒のみなさんの聴く態度も、大変良かったと思います。江尻さんの目にもとまらぬほどの指の動きに感嘆し、気持ちを込めて演奏される表情に魅了された人も多かったようです。午前中のお忙しい時間にもかかわらずお集まりくださった保護者のみなさまにもお礼を申し上げます。江尻さんを囲んで、すてきなひと時を分け合うことができたと思います。



<3学期ミニコンサートに先立ち

来年度のミニコンサートについて>

フランクフルト日本人国際学校で25年以上の歴史のあるミニコンサートでしたが、3年間のコロナ禍を経て、保護者の皆様からの様々なご意見もいただき、リニューアルの時期が来たと感じました。来年度は下記のような概要で開催する方向です。今後ともご理解、ご協力をよろしくお願いします。

- ①ミニコンサートは年に1回、音楽の授業時間内に、授業参観形式で行います。
- ②出演者数にも左右されますが、できれば低学年、中学年、高学年と中学部などブロックごとで開催したいと考えています。

次は子どもたちの
出番です!
～3学期
ミニコンサート～

③小学部5・6年生と中学部は、2学期末に、小学部1～4年生は3学期末に開催する方向で検討しています。年間行事の中では「ミニコンサート週間」という形で記載され、他の行事や時間割との調整の後、具体的な日時は出演募集要項と共にお知らせします。

…というわけで、3学期ミニコンサートが、リニューアル前の最後のミニコンサートになります。子どもたちの思い出に残る会にしたいです。

3学期 ミニコンサートのご案内

<ミニコンサートって何?>

ミニコンサートというのは、日本人学校の子どもたちなら、小学生でも中学生でも、希望すれば出演できるコンサートです。一人で得意な楽器を演奏してもよし、独唱もよし。またお友だち同士で合奏したり、クラスのみなどと音楽の時間に習った曲を発表したりしてもかまいません。特別に上手でなくてもよいのです。普段の音楽活動の発表の場になればと思っています。発表するだけでなく、お互いの演奏を聴き合う場でもあります。

<3学期のミニコンサートはいつ?>

3月2日(木) 午後2時30分 からです。

- ・ご自分のお子さまの学年の発表だけを、音楽室内で聴いていただくようになります。音楽室を混雑させることなく、ゆったりと鑑賞していただきたいと思っています。学年ごとの入れ替えの時間は短くしかとりませんので随時、速やかに入退室をお願いします。
- ・上のお子さまの出演までの時間は、各学年の教室(1・2組どちらか)で、親子で待機できるようにします。教室では音楽室の様子が見られるようにセッティングいたします。不具合が出た場合は、近くの教室に見に行ってください。お子さまの出演が終わりましたら、速やかに下校してください。
- ・ロビーでの待機は次の学年の方に限らせていただきます。モニターで演奏を聴けるようにしますので、視聴しながらお静かにお待ちください。

<ミニコンサートの申し込み方法は?>

申し込みは参加希望票に必要なことを記入して切り取り、提出してください。(その関係で、今回は印刷して配布します。) 予備の参加希望票は、期間中、職員室の辰巳の机の上に置いてあります。必要な場合は申し出てください。

低学年の子どもたちの場合は、曲名などを書くのが難しい場合もありますので、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。記入済みの用紙は、締め切りを守って、必ず辰巳まで提出してください。

<申し込み受付期間は?>

2月13日(月)から2月20日(月)まで

プログラム作成後は追加の申し込みには一切応じかねますので、必ず締め切りを守ってください。学年末テストや行事などもありますので、早めに見通しを立てて申し込みを済ませ、計画的に練習に取り組んでください。

ソロ楽器の伴奏を希望される場合は、2月16日(木)までに各学年の音楽を担当している先生まで、楽譜を添えてご相談ください。技術的・時間的な問題から、全てのご要望にお応えできないこともありますので、ご了承ください。

(普段の授業で学習している曲の伴奏は、この限りではありません。随時お引き受けできます。)

<出演回数等のルール>

希望する人みんなが出演できるようにするには、いろいろなルールも必要になってきます。申し込みの締め切りを守るのもその一つですが、他にも下記のようなルールを守ってください。限られた時間の中で、みんなが気持ちよくお互いの演奏を聴き合うための約束です。

- (1) 1人(あるいは1グループ)の演奏は1曲のみ。時間は長くても3分程度とします。(短くても1曲。短いから2曲弾くというのではありません。) 選曲が難しくなるのは承知の上ですが、習い事の発表会とは趣旨が違いますから、ご理解ご協力をお願いします。
- (2) 1度のミニコンサートに1人の児童生徒が出演する回数は2回までとします。(ソロ出演とクラス出演、またはアンサンブルとクラス出演など)

- (3) ソロ出演は、年間3回のミニコンサートの内1回、お友だちとのアンサンブルも1回となっています。(つまり、個人の部ではソロとアンサンブルで年間2回出演できます。クラスの発表については、毎学期出演することが可能です。)
- (4) 演奏と演奏の間の出入りは自由ですが、速やかに願います。途中から聞く、途中で帰宅するというのもかまいません。
- (5) 個人的な理由によるプログラムの順番の入れ替えには応じられませんのでご了承ください。プログラムは学年順に組んでいきますので、高学年の人は出演時刻が遅くなります。そのことも考え合わせて、参加するかしないかを決めてください。
- (6) 兄弟姉妹、あるいは学年を超えてのアンサンブルをされる場合は、上の学年のプログラムに入れさせていただきます。
- (7) 保護者の皆様へのお願い
子どもたちの主体性を大切に:「個人の部で出演するのか」「どの曲を演奏するのか」「誰と出演するのか」…準備に当たって、特に低学年の子どもたちには、保護者の皆様の助けを受ける場面も多々あるかと思いますが、なるべく以下のことに留意してください。そして、子どもたちが主体性を持って、なるべく自分たちのできる範囲で取り組めるようにご支援ください。
 - ① 出演については、「この演奏を聞いてもらいたい」という目的意識をしっかり持ち、「お友だちが出るから」ではなく、「出演するなら一人でもやる」くらいの気持ちを持って申し込みしてください。
 - ② 選曲については、授業で習った曲などを中心に無理のないようにしてください。背伸びをして失敗するよりは、余裕を持って演奏できる曲にしてください。(ソロの演奏はできれば暗譜が望ましいです。)
 - ③ おそろいの衣装や小道具などは必要ありません。任意で用意する場合も、華美にならないようにしてください。

